

平成21年9月定例県議会提出予定案件について

- I 9月定例県議会は、9月25日に招集することとし、
本日、招集告示を行ったところである。

- 提出案件は、
- | | | | | | |
|------|-----|------|-----|----------|-----|
| 条例案 | 14件 | 予算案 | 5件 | その他の議決案件 | 10件 |
| 認定案件 | 2件 | 報告事項 | 19件 | 提出事項 | 1件 |
- の予定である。

II 条例案について

- 地方独立行政法人法の規定に基づき、中期目標等の策定に関する審議や法人化後の業務実績の評価等を行う山梨県公立大学法人評価委員会の組織及び運営に関し必要な事項を定める、
「山梨県公立大学法人 評価委員会条例 制定の件」
などを提出することとした。

III 平成21年度9月補正予算について

- 補正予算の規模(一般会計)は、
169億5,262万8千円である。

(既定予算と合わせると、4,916億4,132万7千円)

(参考) 20年度9月現計予算 4,382億2,072万5千円
(現計予算ベースでの比較 (H21/H20) 112.2%)

- 特別会計は、恩賜県有財産特別会計ほか2会計で、
64億5,785万円4千円である。
- 企業会計は、病院事業会計で、
2億4,224万円5千円である。

- 厳しい経済情勢の下で、県財政も厳しさを増しているが、県が「不況から県民の生活を守る砦」となるべく、引き続き、機動的かつ効果的な経済・雇用対策を全力で講じていく考えである。
- このため、6月補正予算編成後に詳細が明らかとなった国の補正予算に係る補助金や、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を引き続き有効に活用しつつ、現下の経済・雇用を下支えするための緊急的な対策を講ずるとともに、本県の将来の発展を見据えた事業にも積極的に取り組むこととして、9月補正予算の編成を行った。

- 補正予算の内容は、

中小企業への資金繰り支援として、商工業振興資金の融資枠拡大

緊急雇用創出事業について、更なる事業の追加

国の補正予算に呼応した公共事業の追加

地球温暖化対策として、

- ・ 太陽光発電設備の県有施設への率先導入
- ・ 森林整備加速化・林業再生基金による、間伐等の推進

産業振興として、

- ・ 新たな技術の開発や製品づくりに挑戦する中小企業などを総合的に支援する中小企業事業化サポート事業
- ・ 企業立地促進に向けた工場等用地整備を行う市町村等への支援
- ・ 燃料電池の実用化に向け、燃料電池ナノ材料研究センター併設の共同研究スペースに、企業の研究開発支援のための機器を整備

観光振興として、

- ・ 路線バスの運行状況や周辺観光情報を携帯電話で取得できるシステムの構築
- ・ 道の駅等への観光情報端末の設置
- ・ 富士北麓広域周遊観光の拠点となる駐車場の整備に向けた調査

子育て支援等として、

- ・ 保育所等の整備の促進
- ・ 母子家庭の就業促進に向けた高等技能訓練促進費の支給額の引き上げ
- ・ 施設が老朽化している中央高校の敷地内測量調査

県民の安全・安心の確保として、

- ・ 新型インフルエンザ検査機器の追加整備
- ・ 富士吉田市立病院（がん診療連携拠点病院）へのリニアック整備支援
- ・ 社会福祉施設等の耐震改修等支援
- ・ 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の整備
- ・ 緑が丘スポーツ公園屋内プールの改修

その他、

- ・ 法人二税等償還金の増額
- ・ 地方独立行政法人 山梨県立病院機構への出えん金

などである。

（なお、詳細については財政課長から説明させる）

（参考）

（単位 千円・％）

区 分	21年度			20年度	伸び率
	6月現計予算額 (A)	9月補正予算額 (B)	9月現計予算額 (A)+(B)=(C)	9月現計予算額 (D)	現計比較 (C)/(D)％
一般会計	474,688,699	16,952,628	491,641,327	438,220,725	112.2
特別会計	270,240,175	6,457,854	276,698,029	262,814,976	105.3
企業会計	26,890,571	242,245	27,132,816	24,865,204	109.1